

在鸣门 第99期

桑岛小学的中国文化讲座

前段时间，受桑岛小学校长邀请，我给该小学做了一个中国文化讲座。听讲座的人包括高年级学生和部分家长，共 100 多人。我给他们讲解了简单的汉语、中国的传统节日、饮食文化、生活习惯和观光地等。由于第一次做演讲，有些紧张。但是孩子们很配合，大声跟着我朗读汉语，并且举手回答问题。我们一起度过了非常愉快的 1 小时。

让我没想到的是，第二天校长给我带来了五年级学生写的感想。我很是感动。有一部分学生写的是，之前都是通过电视了解中国，因此没有什么好印象，听了今天的讲座，想法有所改变。



读完这些感想，我深深地感到，两国人民之间的交流 and 理解还远远不够。在庆幸自己能够在日本亲身体验的同时，也感到了自己责任重大。不能仅仅是加深自己的认识，还要向周围的日本人介绍中国，让他们看到真正的中国是什么样的。我也在想，如何才能为促进民间交流、特别是青少年交流尽一份绵薄之力。

如果今后还有这样的机会，我会在演讲内容上多下点功夫，让他们发自内心地感受到中国好的一面。

桑島小学校における中国文化講座

この間、桑島小学校の校長先生にお招きいただき、中国文化に関する講演を行いました。聴講者は高学年の小学生や保護者の方々併せて 100 人くらいいました。簡単な中国語や、中国の年中行事、食文化、中国人の生活習慣、観光地等いろいろ紹介しました。初めての講演でしたので、少し緊張していましたが、子どもたちは大きな声で中国語を読んだり、手を挙げて質問に答えてくれたりしたおかげで、楽しい 1 時間を過ごしました。

思いがけないことに、次の日に、校長先生が 5 年生の子供たちが書いた感想文を持ってきてくださいました。大変感動しました。感想文の一部には、「今まではテレビで中国に関する報道を見てきて、中国に対して悪い印象しか持っていなかったが、今回の講演を聞いて、少し見方が変わった」と書いてありました。

それらの感想文を読んだ後、中日両国の国民は相手に対する理解はまだ不十分だとつくづく感じました。私はこのようにして日本に来て自分の目で日本を見ることができて良かったと思うと同時に、「日本を見るだけではダメだ、力いっぱい中国のことを周りの日本の方々に紹介し、本当の中国を知っていただかないと…」と思いました。

少しでも草の根の友好交流、特に青少年の交流を深めるために、自分は何ができるかを考えないといけないと思いました。

今後、もしこのようなチャンスがあったら、もっと講演の内容に工夫し、人々の心に届くような講演をしたいと思っています。

中国大运河和丝绸之路申遗成功



22日上午在卡塔尔召开的联合国教科文组织第38届世界遗产委员会会议审议通过中国大运河项目和中国、哈萨克斯坦、吉尔吉斯斯坦跨国联合申报的丝绸之路项目列入《世界遗产名录》。

大运河开凿至今1600多年,是世界上建造时间最早的大运河、并且至今仍然是水上交通要道,是中华民族留给世界的宝贵遗产。

“丝绸之路”是公元前2世纪至16世纪期间,欧亚大陆丝绸贸易的交通动脉,是东西文明、文化融合和交流对话的象征之路。本次列入世界遗产名录的是总长约5000公里的贸易之路,以及沿线33处古迹。其中,中国的考古遗址和古代建筑有22处(河南4处、陕西7处、甘肃5处、新疆6处),哈萨克斯坦有8处,吉尔吉斯斯坦有3处。

至此,中国国内的世界遗产已经达到47处,仍然名列世界第二。

中国大运河とシルクロード、世界遺産に登録

カタールで開かれていたユネスコの第38回世界遺産委員会は22日、中国が申請していた「中国大运河」を世界文化遺産に登録することを決めました。また、中国とカザフスタン、キルギスの3カ国が共同申請していた「シルクロード」も世界文化遺産に登録されました。

「中国大運河」は 1600 年前に建設され、今もなお水上交通の要として利用されている世界最古の大運河で、中華民族が世界に残した貴重な遺産です。「シルクロード」は、紀元前 2 世紀から 16 世紀にかけ、古代ユーラシア大陸で絹の貿易を行うため切り開かれた交通の動脈であり、東西文明と文化の融合、交流と対話を象徴する交易路です。今回の登録は総延長約 5000 キロの通商路網に沿い、33 カ所の遺跡を構成要素としています。そのうち、中国は考古遺跡や古代建築などの遺跡 22 カ所（河南 4 カ所、陝西 7 カ所、甘肅 5 カ所、新疆 6 カ所）、カザフスタン 8 カ所、キルギス 3 カ所です。

これで、中国国内の世界遺産は 47 件となり、依然として世界 2 位を保っています。

中孝介在京开演唱会，600 歌迷大合唱



日本歌手中孝介于 16 日晚上在北京的“糖果”俱乐部举行了公演，他为 600 名歌迷热情献唱一个半小时。还用日文翻唱了中文名曲，也用中文翻唱了日文名曲。开唱 30 分钟后会场内就开始了大合唱。

最后一曲，中孝介唱的是“青藏高原”，在歌迷雷鸣般的掌声中唱了两首返场歌曲。最后唱的是中国人熟知的“各自远扬”。全场歌迷一起大合唱。中孝介微笑着说：“我还会来的”，然后挥手走下舞台。

歌迷对这次演唱会评价很高。“正因为中日政治关系紧张，才应该有更多像中孝介这样的歌手通过音乐促进交流”。

奄美大岛出身的中孝介被称为“岛歌王子”，在中国也有颇高的人气。因演唱台湾电影《海角七号》的插曲“各自远扬”而被中国人熟知。此后，他也翻唱了许多中国流行歌，并创作了许多中国歌迷喜爱的原创歌曲。

公演结束后，中孝介说：“每次来中国，都能发现歌迷又增加了，我很开心”。

中孝介北京でコンサート、ファン 600 人の大合唱

日本人歌手・中孝介の北京コンサートが 16 日夜、ライブハウス「TANGO」で開かれました。600 人のファンを前に、1 時間半あまりに渡り、熱唱しました。更に、中国の人気歌謡曲の日本語でのリメイクや中国語でのカバーも多く歌い、開演 30 分ほどで会場内は大合唱が始まるなど大盛況でした。

ラストナンバーとして「チベット高原」を歌いましたが、鳴りやまぬ大拍手の中でアンコールに応え更に 2 曲を熱唱しました。フィナーレは中国人ファンに良く知られるデビュー曲「それぞれに」。この曲で会場は大合唱に包まれ、中さんは笑顔で「また必ず戻ります」と手を振りながらステージを降りました。

当日会場を訪れたファンから高く評価されました。「中日の政治関係はこじれたままだが、だからこそ、中孝介さんのような歌手の方たちにもっともっと歌を通して交流を進めてほしい」などの感想がありました。

奄美大島出身の中孝介さんは中国では「島唄王子」として知られています。台湾の映画『海角七号（君思う、国境の南）』の挿入歌「それぞれに」を皮切りに、中国の流行歌のリメイクアルバムや、中国人のファンにも良く知られ歌われているオリジナル曲を多数リリースしています。

部門： 鳴門市観光振興課

地址： 鳴門市撫養町南浜字東浜 170
(〒772-8501)

TEL : 088-684-1746

FAX : 088-684-1339

E-mail : kokusai@city.naruto.lg.jp

编辑： 蔡文娟